

令和 元年度 第1回ふれあい懇談会懇談要旨

- 開催日時 令和元年6月9日（日） 10時～12時
- 開催場所 湖北台近隣センター
- 参加者 41名
- 出席者 星野市長、廣瀬総務部長、渡辺企画財政部長、柏木市民生活部長
増田環境経済部長、古谷建設部長、伊藤都市部長、他管理職15名

■懇談要旨

市 民：なぜ、文化交流拠点施設は必要なのでしょう。その理由が、今回の資料の中にありませんので、お聞きしたい。年間3億円の運営費は、市民からの使用料を含めての金額なのでしょう。1,500席、2,000席のホールは今ある施設と合わせると、必要あるのでしょうか。文化交流拠点施設も大事ですが、今ある施設で老朽化している建物、例えば、市役所などもそうですが、こういったものから建築を進めた方が良くと思います。

市 長：今回は、まだ必要であるか、必要ではないかを市民の皆様にお聞きしております。以前の市民会館では満席は、年間7日ほどでしたので、1,500席は必要はないという意見もありました。建設を望む方々は、主に文化団体の方が多いようです。他市の施設を借りるなどしていると言っておられました。なお、市民会館を一度も利用していない方々の多くが、必要ないという意見を戴いております。そういった中で、いろんな団体や団体に加入されていない人でも利用できて、立ち寄れる。そして、民間業者も資金を出してくれる施設を考えています。また、同じように市役所が先というご意見もございます。そういった事を今後も検討する必要があります。学校等については、中高一貫教育を出来るような校舎づくりをすれば、経費も抑えられると考えています。

市 民：湖北台の図書館も建設すると、以前おっしゃられておりましたが、その件はどうなったのでしょうか。

市 長：今ある図書館については、湖北地区では、ほぼ真ん中あたりに位置します。以前、消防署と複合化することについて、皆様に意見をお聞きしましたが、その際、西側の方々は図書館が遠くなるという意見が多く出てきており、西側と東側の方々とで、意見が対立して収拾がつかなくなりました。よって、現在は移転の話は

なくなり、白紙状態であります。今後については教育委員会とも協議をしてまいります。

市 民：文化交流拠点施設は、必要ないと考えております。人口減少となっている今、相当なお金がかかりますので、賛成できません。また、湖北台消防署移転の時に太陽光エネルギーのパネルは10kwぐらいのパネルのようなので、もっと大きなものになるのでしょうか。お聞きしたい。

市 長：既存の建物については、大きなものを設置することになると、耐震工事に関係してくるので、設置は難しいと思いますが、新規の施設については、例えば、新クリーンセンターは、焼却熱を売電する施設ですので、そういったような自然エネルギーも取り入れた施設にしていきたいと考えております。

市 民：文化施設は、文化ホール的なものを建設する考えでいると思われるが、全国的に同じような場所があり、最初は良いのですが、直ぐに人は来なくなります。他市をリサーチしたりしていますでしょうか。我孫子市独自の魅力が出せる施設にした方が良くと思います。先ほど、市長が言われていたように満席になる日数が少ないのであれば、学校を優先に使わせるような施設も検討するべきではないでしょうか。水害対策は大丈夫なのでしょうか。手賀沼に近い場所で問題はないのでしょうか。シュミレーションはしているのでしょうか。お聞かせください。

市 長：大きな体育館があれば良いという意見は、ありました。なお、親水広場は河川敷で建設はできません。もう少し北側になります。以前、大雨がありましたが手賀沼の水を利根川に返すポンプがあります。若松地区でもポンプ設置により床下・床上浸水はなくなりました。こういった事業は、農林水産省の湛水事業ですので、手賀沼の水害をなくすよう協議をしながら進めてまいります。建てる場所の候補地としては、他市とは違い手賀沼を眺められる景観を重視しながら、ホールだけでなく、いろんな文化を取り入れた施設が良いと思っております。今、市民プラザの賃借料は毎年8,000万円支払っておりますので、プラザを使用しなくなれば、その8,000万円を他にあてることができます。

そういった事も含めて、今現在、造るかどうかも決まっておりません。今後も皆様のご意見を集約して決定したいと思っております。

市 民：若草幼稚園のところの道路ですが、また幅員はどれぐらいになりますか。

また、大型車が通らないようにしていただきたい。

建設部長：下の通りについては、来年2車線としてつくられますが、一部4車線になるところで、検挙する場所を確保すると警察は言っておりました。

交通課主幹：ご質問の下ヶ戸・中里線は全体の幅が16m、歩道は左右3.5mですので、車道9mとなる予定です。令和6年までの整備を検討しております、大型車は、許可車しか入れないようにしております。

市長：湖北台から久遠苑までは、2車線それ以降は、4車線になるとのことです。大型車につきましては、市内に大型ダンプを所有している方もいらっしゃいますが、それは許可車になります。5年から6年後は、佐賀急便の所から若草幼稚園まで道をつくることで、分散されることとなります。

市民：下の通りで、岡発戸新田あたりは、街路灯が少ないので、出来る限り設置を御願いたしたい。夜中は、本当に暗いので、押しボタン式など安全面を考慮していただきたい。また、バス停を増やして岡発戸の方も利用できるようにしてほしいと思います。

市長：久遠苑のところには、交差点を作る予定で、警察と協議しておりますが、設置の決定権は、警察にありますので、お願いはしていきます。バスについては、道路が直線になることを想定して、バス会社と協議を行っております。成田線の増便がないということであれば、下道を天王台駅までのバスの運行を考えております。バス停の設置につきましては、バスは通してほしいが、バス停は自分の家の前に置かないでくれなど、色々な要望がありますので、その際には皆様のご協力を御願いたしたいと思っております。街路灯も県ですので、協議してまいります。

市民：処理場について、蓋は2列目までしかされていないので、早く3列目以上に蓋をしていただきますよう、お願いします。高齢者の免許証自主返納については、市の方からバスやタクシーの割引券を2年間交付しているそうですが、もう少し延長して5年～6年にすることは出来ないでしょうか。検討の程、よろしく御願いたします。

建設部長：蓋につきましては、千葉県にお願いしていきます。今回入札が不調になり、進まないようですが、もうちょっとスピーディに行っていただくよう、再度要求してまいります。

市長：免許証の自主返納につきましては、あくまでも、皆様が加害者にならぬよう、そして、被害者を出さない為にも運転が不安だなと思ってきた時に、返納しよう

する気持ちを後押しする制度です。返納するかどうかは、あくまでも皆様ご本人が判断していただくことです。先日のふれあい懇談会で、車の維持費を換算すると、バスやタクシーを使っても出費はあまり変わらないと言っていました。皆様もそういった視点での考え方でご理解いただければと思います。

パスポート券などは、福祉面ではなく、先ほどお話しました、市民の皆様が加害者や被害者にならないようにすることが目的であることを、ご理解ください。

市 民：五本松公園の利用が多くなってきています。市も樹木の伐採をしてくださり、ありがとうございます。でも、もう少し、伐採をしていただくと手賀沼が良く見えて、もっと良い景観になると思います。それと、五本松のグラウンドの駐車場とグラウンドの間に空地がありますが、その利用を考えてほしいと思います。もう一点は、我孫子市の巨木がありますが、その目録を作ってほしいと思っております。我孫子市内には緑が豊富にありますので、そういったところでもPRになると思っております。

市 長：市では、病虫害の樹木について、年間100本程切っていて、継続的に管理と剪定を行っております。これからも、樹木が健康に育ち、良い景観が保てるよう、管理してまいります。五本松の公園につきましては、現在、我孫子市では利根川の河川敷にしかサッカー場がないものですから、今後はサッカー場やフットサルなどが行えるように整備したいと考えております。資金面につきましては、t o t o などのお金を利用できるよう、検討しております。

市 民：湖北台図書館を利用している者ですが、高齢者が多く利用しています。階段を上り下りするので、安全性の確保を御願いしたいと思います。

市 民：文化交流拠点施設を建設する場合、消費効率の良い施設を建設した方が良いと思います。また、建物と地熱を利用した建物を建設の際に、一体化して考えた方が良いと思います。これまでの施設は、建物を建ててから空調を後付けするような感じですので、バランスが悪いと思います。ランニングコストを考えて、長期間利用できるよう、また、地域に熱供給が出来る施設も良いと思います。そういった施設をぜひ、検討していただきたいと思います。

市 長：鉄筋の施設は、概ね60年もつと言われております。そのような期間の中で、定期的にチェックしていきますし、他市の良い所を積極的に取り入れるなどしていきたいと考えています。